

第2回審議会資料 資料4「丹波市の現況と課題」の修正

※(4) 都市機能における図4-1の病院分布の修正

(4) 都市機能

※市島地域や山南地域の生活圏は周辺市町に近く、周辺市町も含めた、特に広域が対象となる施設の立地状況を見る。

- 丹波市とつながる鉄道沿線や幹線道路に病院やスーパー、大型小売店舗などの集積が見られる。特に市島地域は福知山市の施設集積が見られるところに近い。また、山南地域は、丹波市で集積している氷上地域・柏原地域、西脇市の施設集積が見られるところのほぼ中間の位置にある。(図4-1)
- 丹波市は、合併してできた市であることから市全体に都市機能が分散配置されているものの、氷上から柏原にかけて一定の集積がみられる。(図4-2)
- 市役所の施設は合併前の旧町単位で配置されており、氷上地域に市役所、春日地域に春日庁舎があり、その他の4地域に支所が立地している。国や県の施設は柏原地域の柏原駅周辺に集積している。(図4-2・凡例●)
- 病院は、県立柏原病院と柏原赤十字病院が県立丹波医療センター(仮称)として統合再編する予定であり、平成31年に氷上地域に開院する予定である。診療所は、市内各地域に点在している。(図4-2・凡例●、別紙図1)
- 福祉センターは、柏原地域、氷上地域、春日地域、山南地域の4地域に立地しており、その他の保健福祉施設は、柏原地域、氷上地域、春日地域の3地域に立地している。(図4-2・凡例●、別紙図2)
- 介護施設、スーパーやコンビニエンスストアは各地域に分散配置されている。(図4-2・凡例●●●、別紙図3、4)

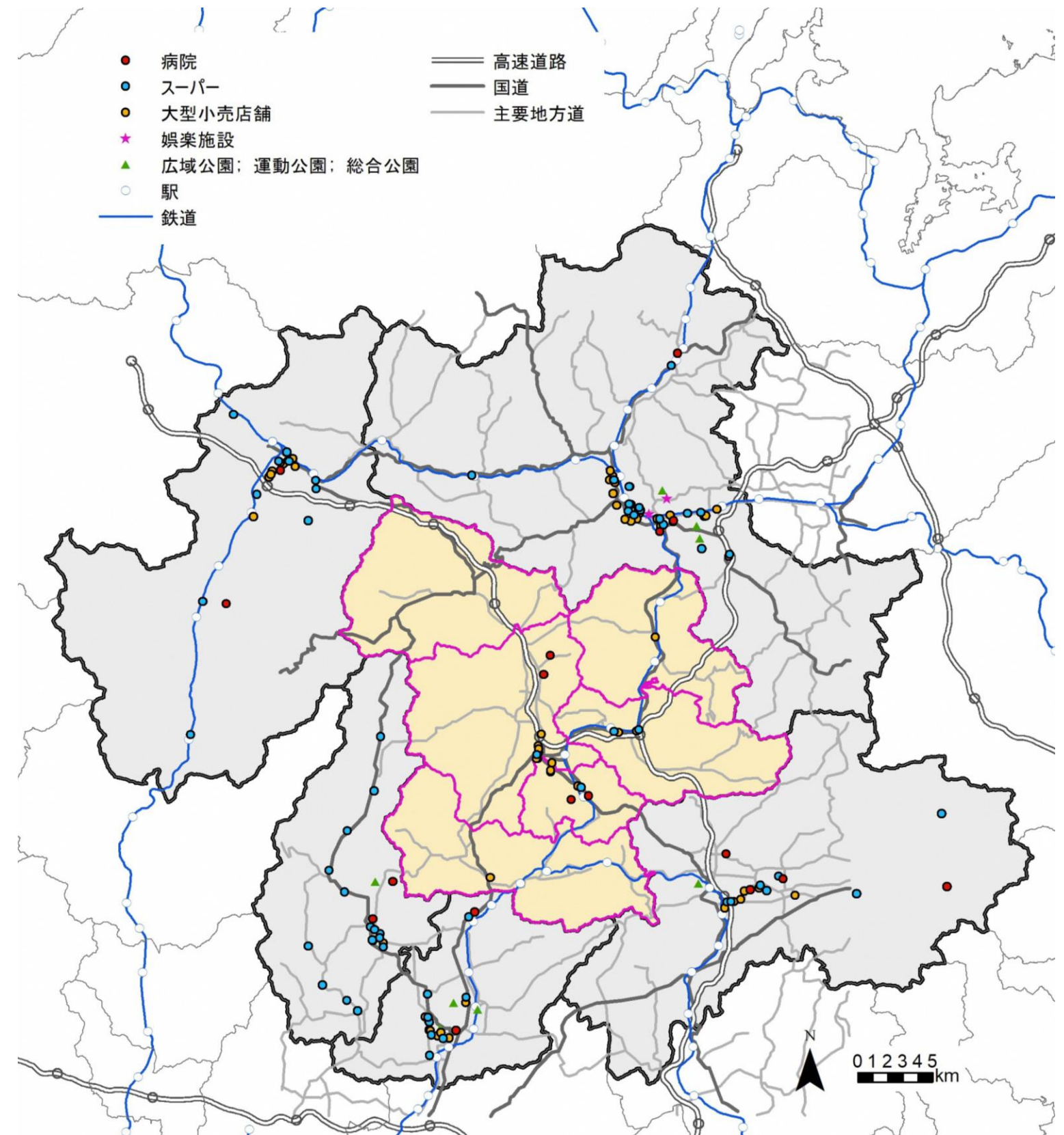
【課題】

- 今後、市全体で人口減少が進むと予想される中で、特にその傾向が顕著な集落において、住民の日常生活を支えるサービス機能の低下が懸念される。



【課題解決の方向性】

- 全市的で高度な都市機能を中心部に集積させて効率化を図るとともに、周辺市町の立地状況も配慮しながら、地域には日常生活に必要な都市機能を配置する。
- 誰もが利用しやすい公共交通機関による都市機能の連携強化により、市全体として生活サービスの利便性を確保する。



出典：タウンページ、大型小売店総覧、国土数値情報、近畿厚生局資料
図4-1 丹波市と周辺市町の都市機能配置



出典：丹波市資料、タウンページ、全国大型小売店総覧

図 4-2 都市機能の分布